

えむじい静岡

静岡県支部ニュース

No.75

2023.8.吉日

編集・発行：全国筋無力症友の会静岡県支部



静岡市歴史博物館



駿府城公園



徳川家康の甲冑

盛夏の候、皆様方如何お過ごしでしょうか。まだまだ暑い日が続きます。ご無理なさらぬように体調に気を付けてお過ごし下さい。

支部長に就任して2年目に入りました。より一層、会員の皆様方のためになる、友の会活動を推進してまいりたいと思っております。

さて、MGの仲間に入ってから13年目になり、MG友の会会員になって良かったなあと思えるような体験を数多くしてきました。しかし、心のどこかに「もしMGにかかってなかったら」という思いもありました。JAPの仲間(日本難病・疾病団体協議会)第49号の吉川祐一代表理事の巻頭言に感動する内容がありましたので紹介させていただきます。

みなさんは「病気を受け入れる」ということについて考えたことがありますか。私は20才を過ぎた頃に難病に罹り、自分の病気が原因であれこれ思い悩む毎日がずっと続きました。でも40才になったある時、ふと気が付いたら「自分が病気でなかったら」と思わなくなっていました。このとき私は自分が「病気を受け入れた」のだと初めて感じたとともに、私にとっての「病気を受け入れること」の定義づけがはっきりしました。そしてもっと大事な気づきは、人生に「もしも(病気になっていなかったら)の人生」は存在しないということでした。・・・

上記の文章を読んだとき、まさに吉川祐一代表理事のおっしゃる通りだと共感しました。

6月24日、コロナ禍の影響で行けてなかった中学校関東同窓会に4年ぶりに参加してきました。6人参加で随分盛り上がりました。翌日も埼玉県在住の友人が、都内を3カ所案内してくれて、大満足して帰ってきました。歩行距離は約1万7千歩。少し疲れしました。その3日後から日常の散歩も行けない位辛くなり、回復までに3日間かかり、無理することは良くないことと反省しました。

親睦交流会は、10月28日静岡市内で昼食懇親会と新装なった静岡市歴史博物館の見学を行います。時間の許す方は、さらに足を延ばして、静岡浅間神社にある「どうする家康展」を見学していただければと願っています。多数のご参加をお待ちしております。

***** もくじ *****

表紙(他)	1
はじめに	2
第48回全国筋無力症友の会静岡県支部総会の報告	3~6
近況報告	7~8
全国筋無力症友の会会費減額について	9
「日本重症筋無力症の日」記念日登録について	10
共生週間の報告	11
編集後記	12